

山中 竹春 横浜市長がドイツを訪問しました。 欧州企業の誘致に向けたトップセールスや、 トップ会談により各都市・団体等と連携を強化しました。

山中 竹春 横浜市長がドイツを訪問し、次のとおりトップセールス・会談を行いました。

- 企業誘致に向けたトップセールス(ベルリン)
企業誘致セミナーを開催し、スタートアップやモビリティ分野等の企業誘致に向けて、市長自ら横浜進出を呼びかけました。
- フランクフルト市長とのトップ会談
パートナー都市協定を更新し、次世代育成及び「GREEN×EXPO 2027」の成功に向けた相互協力など、連携項目を拡大しました。
- ハンブルク港 CEO とのトップ会談
脱炭素化で欧州をリードするハンブルク港 CEO とのトップ会談を行い、カーボンニュートラルポートの形成に向けた連携強化について合意しました。
- ハンブルク市長とのトップ会談
世界最大級のトライアスロン大会を視察し、両市のトライアスロン世界大会の発展に向けたトップ会談を行いました。

今回の訪問により、ドイツ・欧州域内の企業誘致の更なる促進や、GREEN×EXPO 2027、次世代育成、スポーツ、港湾等に関する連携強化について合意しました。

1 企業誘致に向けたトップセールス

世界有数のスタートアップエコシステムが形成されているベルリンで企業誘致セミナーを開催しました。セミナー冒頭、市長のプレゼンテーションを行い、来場のスタートアップやモビリティ分野等の外国企業に向けて、横浜への進出を呼び掛けました。

■企業誘致セミナー概要

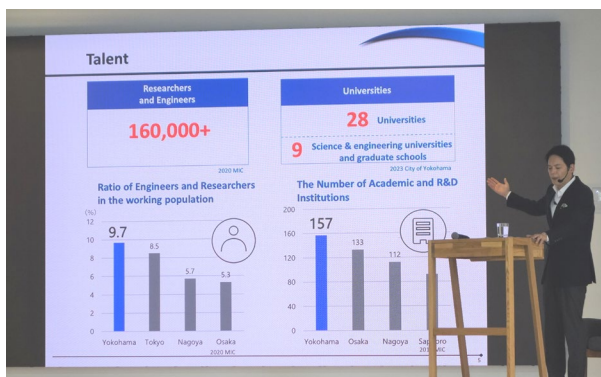
日時:2023年7月12日(水)10:30-12:30(ドイツ現地時間)

場所:The Drivery(Mariendorfer Damm 1, 12099, Berlin, GERMANY)

参加者数:41名(スタートアップやモビリティ分野企業など)

プログラム:

内容	詳細
市長による企業誘致プレゼンテーション	横浜の優れたビジネス環境、イノベーションの取組紹介
パネルディスカッション 【登壇者】 ・株式会社マクニカ ・コンチネンタル・オートモーティブ株式会社 ・ドイチェバーン(ドイツ国鉄)	横浜でのビジネスへの理解を深めてもらうことを目的とした、横浜のモビリティ分野関連企業とドイツのスタートアップ・イノベーション関係者とのパネルディスカッション
横浜のスタートアップコミュニティ紹介	横浜でのイノベーション・コミュニティ形成に関するプレゼンテーション
ネットワーキング	参加企業との交流



企業誘致プレゼンテーションの様子



ネットワーキングの様子

■参加企業からの声

- ・横浜では実証実験の手厚いサポート体制があることを知り、横浜でのビジネスに期待が膨らんだ。ぜひ横浜でチャレンジしたい。
- ・海外進出を考えている。今回のセミナーに参加して、横浜へ行きたいと思うようになった。
- ・多くのグローバル企業の本社や R&D 拠点、スタートアップが集積していることや交通利便性の高さは大きな魅力であると感じた。
- ・横浜がイノベーション創出に力を入れていることが伝わった。ぜひ、パートナーとして連携を強固にして、我々が支援しているスタートアップを横浜に送り込むなど、ベルリンと横浜、双方のイノベーション創出に向けて、連携を深めたい。(現地スタートアップ支援機関)

2 パートナー都市・フランクフルト市訪問

(詳細は別添・7月14日付記者発表資料をご覧ください。)

3 姉妹港・ハンブルク港(HPA)CEO との会談・意見交換

環境分野で先進的な取組を進めている、ハンブルク港の港湾管理者 CEO のイエンツ・マイヤー氏と港湾の脱炭素化について意見交換を行いました。欧州域内への水素等の輸入・供給大規模拠点の計画や Green Shipping Corridor の形成等、引き続き両港が連携していくことを確認しました。

また、欧州で最大規模のウォーターフロント開発地域である HafenCity の視察を行いました。



HPA イエンツ・マイヤーCEO との面会の様子



HafenCity 視察の様子

4 ハンブルク市長との会談・市内施設視察

連携強化に向けハンブルク市を訪問し、ピーター・チェンチャー ハンブルク市長と会談を行いました。その後、「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」の施策に活かすため、ハンブルク中央図書館やファミリーカフェ Krumel を訪問しました。



ピーター・チェンチャー

ハンブルク市長との面会の様子



ハンブルク中央図書館視察の様子

5 ワールドトライアスロンシリーズハンブルク大会視察

7月13日からハンブルクで開催された、ワールドトライアスロンシリーズハンブルク大会を視察しました。今大会の視察及び大会関係者との意見交換等によって得た先進的事例や運営ノウハウ等の知見を、ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会の更なる発展及び街のにぎわい創出につなげます。



ワールドトライアスロン

マリソル・カサド会長との面会の様子



大会視察の様子



大会視察の様子

お問合せ先

(市長のドイツでの行程全般、フランクフルト市とハンブルク市での行程に関すること)

国際局国際連携課欧州米州担当課長

川島 とも子 Tel 045-671-4721

(企業誘致セミナーに関すること)

経済局国際ビジネス課長

森井 藍子 Tel 045-671-2576

(ハンブルク港との連携に関すること)

港湾局政策調整課カーボンニュートラルポート担当課長

中村 仁 Tel 045-671-7279

(ワールドトライアスロンシリーズハンブルク大会視察に関すること)

にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課担当課長 高向 勉

Tel 045-226-5036

山中 竹春 横浜市長がフランクフルトを訪問 パートナー都市協定を更新し、連携項目を拡大しました。

山中 竹春 横浜市長は7月11日(火)から7月17日(月・祝)までの予定でドイツを訪問しています。7月13日(木)、ドイツ・フランクフルト市を訪問し、マイク・ヨーゼフ フランクフルト市長と会談しました。更新協定書調印式において、パートナー都市協定を更新し、次世代育成及び「GREEN×EXPO 2027」の成功に向けた相互協力など、中期計画に資する連携項目を拡大しました。

また、横浜市立桜丘高校の姉妹校であるシュレー・アム・リード校を訪問し、次世代育成分野での連携を深めるとともに、フランクフルト市内の「森の幼稚園(保育園)」を訪問し、子育て施策等の知見を得ました。

1 フランクフルト市長面会・協定書調印式(13日午前)

フランクフルト市庁舎で、マイク・ヨーゼフ市長とトップ会談を行い、3年に一度ごとに行う両市のパートナー都市協定を更新しました(別添「協定書(写)」のとおり)。従来の経済、文化芸術等の交流に加えて、市民交流、次世代の育成、「GREEN×EXPO 2027」の成功に向けた相互協力等を追加し、更なる都市間連携について合意しました。

【山中 竹春 横浜市長のコメント】

横浜とフランクフルト両市は2011年のパートナー都市提携以来、幅広い分野で絆を深めてきました。これまで培ってきた友好の絆を礎に、今後、次世代を担う若者の育成や、「GREEN×EXPO 2027」等においても、一層連携を深め、両市の更なる発展につなげてまいりたいと思います。

【マイク・ヨーゼフ フランクフルト市長のコメント】

山中 竹春 横浜市長のフランクフルト訪問を心から歓迎します。横浜はフランクフルトにとって大切なパートナーです。山中市長のご訪問に合わせて新たな交流分野を盛り込んだパートナー都市協定を更新できたことを大変嬉しく思います。



協定締結の様子



更新協定書調印式に参加された皆さんと

2 シューレ・アム・リード校訪問(13 日午後)

横浜市立桜丘高校の姉妹校であるシューレ・アム・リード校を訪問し、生徒たちから横浜との交流に関するプレゼンを聞き、11 月に来浜予定の生徒に向けて横浜の高校生との交流への期待を語りました。

3 「森の幼稚園(保育園)」訪問(13 日午後)

ドイツの子育て施策の特徴的な事例として、子どもたちが自然の中で一日の大半を過ごす「森の幼稚園(保育園)」を訪問しました。「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」に向けて、運営団体と意見交換を行いました。



シューレ・アム・リード校訪問の様子



「森の幼稚園 (保育園)」訪問の様子

【参考】

横浜市欧州事務所概要	
所在地	4F, Rhein-Main-Center, Bockenheimer Landstrasse 51-53, 60325 Frankfurt am Main, GERMANY
URL	https://businessyokohama.com/jp/
事務所の体制	横浜市職員1名、現地職員1名
事務所の主な機能	① プロモーション: 企業誘致をはじめビジネス、観光などのプロモーション、市内企業のビジネス支援、市民交流の推進 ② プロジェクト推進: 都市間連携事業や横浜市施策の国際発信 ③ 政策調査: 横浜市行政ニーズに基づいた政策調査

フランクフルト市との交流
■2011年9月 パートナー都市提携 経済、温暖化対策、文化芸術創造都市の分野を中心に連携を深めるとともに、市民、特に若い世代の交流を促進していくため、パートナー都市の協定を締結しました。 2018年には、横浜市立桜丘高校とフランクフルト市のシューレ・アム・リード校が姉妹校提携
■フランクフルト市概要 正式名称はフランクフルト・アム・マイン市。ドイツ西部にあり、ライン川支流のマイン川流域に位置。世界有数のハブ空港を抱えると共に、欧州有数の金融都市である。1997年より横浜市欧州事務所が所在。人口約75万人、面積248.3km ² 。

お問合せ先
国際局国際連携課欧州米州担当課長 川島 とも子 Tel 045-671-4721

横浜市とフランクフルトアムメイン市とのパートナー協力協定

横浜市（日本国）とフランクフルトアムメイン市（ドイツ連邦共和国）は、2011年9月27日に締結した、「横浜市とフランクフルトアムメイン市とのパートナー協力協定」に基づき構築された両市の友好的連携を一層促進するとともに、両市の発展及び良好な日独関係へのさらなる貢献を目的として、下記の相互関心分野において、パートナー都市として引き続き交流・協力していくことに合意する。

1 交流分野

- (1) 両市は、経済分野、脱炭素分野、文化芸術分野につき相互協力する。
- (2) 両市は、両市の市民社会の交流、次世代の育成につき相互協力する。
- (3) 両市は、2027年に横浜で開催される2027年国際園芸博覧会「GREEN × EXPO 2027」の成功に向けて相互協力する。

2 その他の事項については、両都市が本協定に基づき、相互の合意で取り決める。

3 両市は、上記分野をこの協定発効の日から3年間の重点交流テーマとし、どちらか一方の都市が期間内に協力分野の見直しについて申し出を行わない限り、3年ずつ自動的に継続・更新し、以降この例による。

横浜市長・フランクフルト市長は、両市を代表して上記事項について確認し、本協定書は日本語とドイツ語の二つを正本として作成し、それぞれ1部ずつ保管する。

2023年7月13日 フランクフルトアムメインにおいて

横浜市長
山中 竹春

フランクフルトアムメイン市長
マイク・ヨーゼフ